

(22枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

〔注意事項〕

- 1 答えは、全て解答用紙に記入すること。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類がある。
- 3 問題①～⑤はマーク式問題、問題⑥及び⑦は記述式問題である。マーク式問題の答えはマーク式解答用紙に、記述式問題の答えは記述式解答用紙に記入すること。
- 4 マーク式問題の答えは、問題で示された解答番号の欄にある数字をマークすること。例えば、解答番号1と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のようにマーク式解答用紙の解答番号1の解答欄③にマークすること。
(例)

解答番号	解 答 欄											
1	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

① あとの1～12に答えなさい。

- 1 次の文章は、大気大循環に関する記述です。文章中の空欄 ～ に該当する語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。なお、同じ記号の空欄には同じ語句が入ります。解答番号1の解答欄にマークしなさい。

地球の表面付近では、高圧帯から低圧帯へ大規模な風の流れがつけられる。風には、一年を通じて決まった方向に吹く があり、これには亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)から亜寒帯低圧帯へ吹く と、亜熱帯高圧帯から熱帯収束帯へ吹く と、極高圧帯から亜寒帯低圧帯に向かって吹く極偏東風がある。

そのうち、 は北半球では 、南半球では から吹く風となる。極付近では、冷やされた空気により が発生して極高圧帯が形成され、極偏東風が吹く。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
①	恒常風	偏西風	貿易風	北東	南東	下降気流
②	季節風	貿易風	偏西風	北西	南西	上昇気流
③	恒常風	偏西風	貿易風	北西	南東	下降気流
④	季節風	偏西風	貿易風	北東	南西	下降気流
⑤	恒常風	貿易風	偏西風	北西	南東	上昇気流
⑥	季節風	貿易風	偏西風	北東	南西	上昇気流

(22枚のうち2)

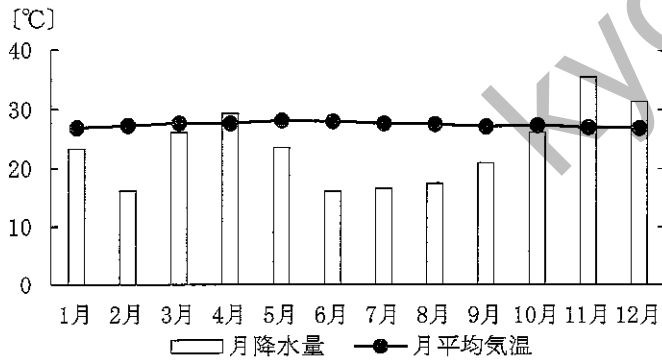
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

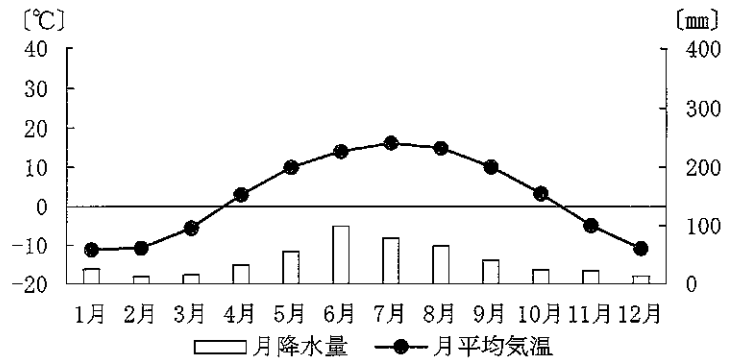
2 次の表は、オリーブ油、なたね油、パーム油の2018年生産量上位5か国を示しており、表中の空欄【A】～【C】にはいずれかの植物油脂名が、空欄(あ)～(う)にはそれぞれの植物油脂の生産量1位の国が当てはまります。また、下の図ア～ウは、表中の空欄(あ)～(う)に当てはまる国に位置し、表中の空欄【A】～【C】の植物油脂の原材料となる作物の主要な生産地である都市の雨温図です。表中の空欄【A】・【B】に当てはまる植物油脂名と空欄(あ)・(い)に当てはまる国の都市の雨温図の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑨の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号2の解答欄にマークしなさい。

順位	【A】	【B】	【C】
1位	(あ)	(い)	(う)
2位	中国	ギリシャ	マレーシア
3位	ドイツ	チュニジア	タイ
4位	インド	イタリア	コロンビア
5位	フランス	モロッコ	ナイジェリア

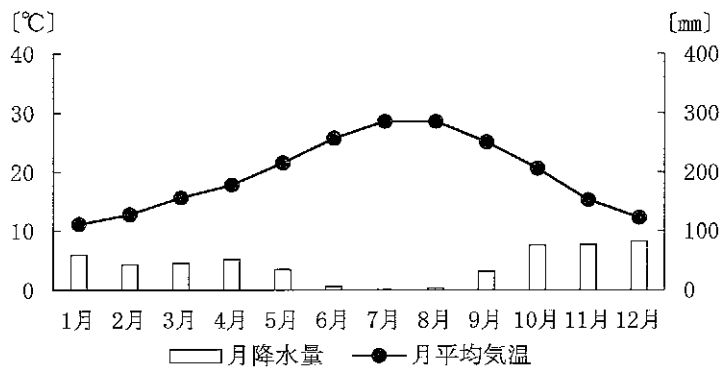
図ア



図イ



図ウ



(気象庁ウェブページにより作成。)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
A	オリーブ油 / 図ア	なたね油 / 図ア	パーム油 / 図ア	オリーブ油 / 図イ	なたね油 / 図イ	パーム油 / 図イ	オリーブ油 / 図ウ	なたね油 / 図ウ	パーム油 / 図ウ
B	パーム油 / 図イ	オリーブ油 / 図ウ	なたね油 / 図イ	パーム油 / 図ア	オリーブ油 / 図ウ	なたね油 / 図ア	パーム油 / 図イ	オリーブ油 / 図ア	なたね油 / 図イ

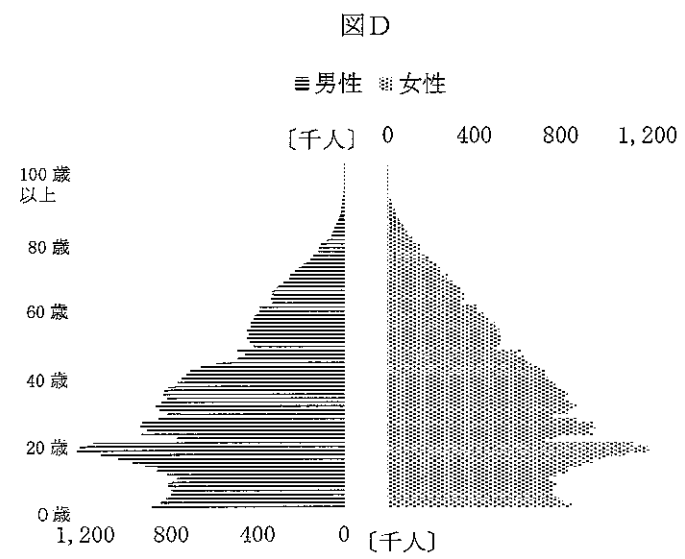
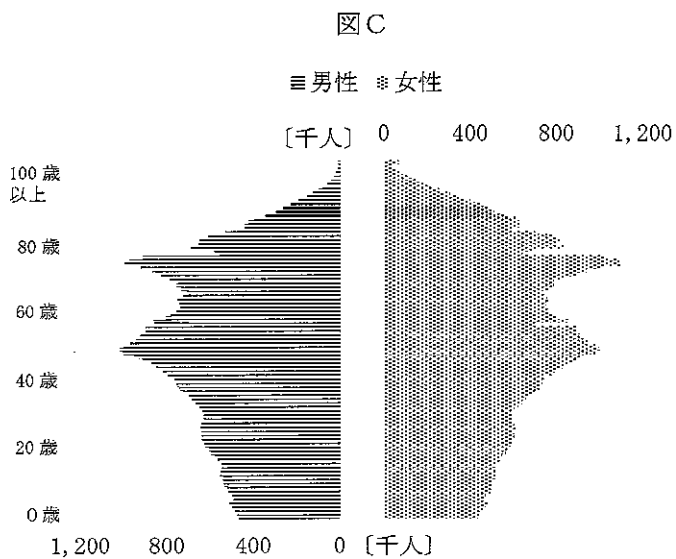
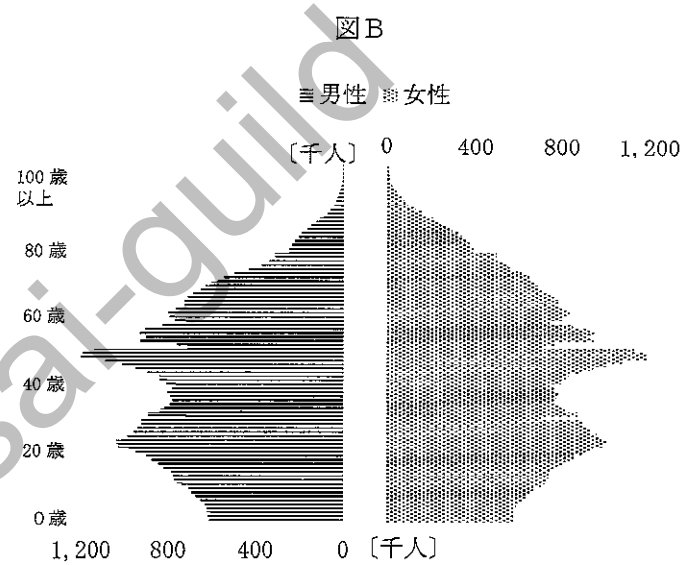
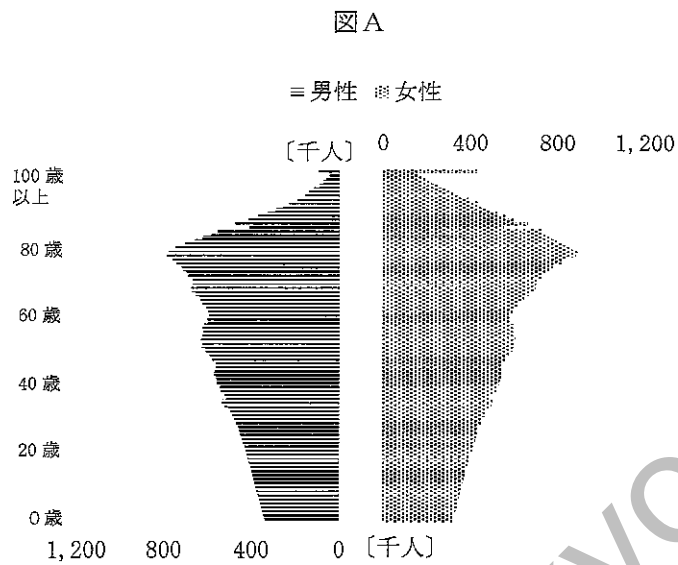
(注：植物油脂名/雨温図の記号)

(22枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 次の図A～Dは、1965年、1995年、2020年、2050年（推定値）のいずれかにおける日本の人口ピラミッドを表しています。1995年、2050年の人口ピラミッドの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑫の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号3の解答欄にマークしなさい。



(国立社会保障・人口問題研究所ウェブサイトにより作成。)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
1995年	A	A	A	B	B	B	C	C	C	D	D	D
2050年	B	C	D	A	C	D	A	B	D	A	B	C

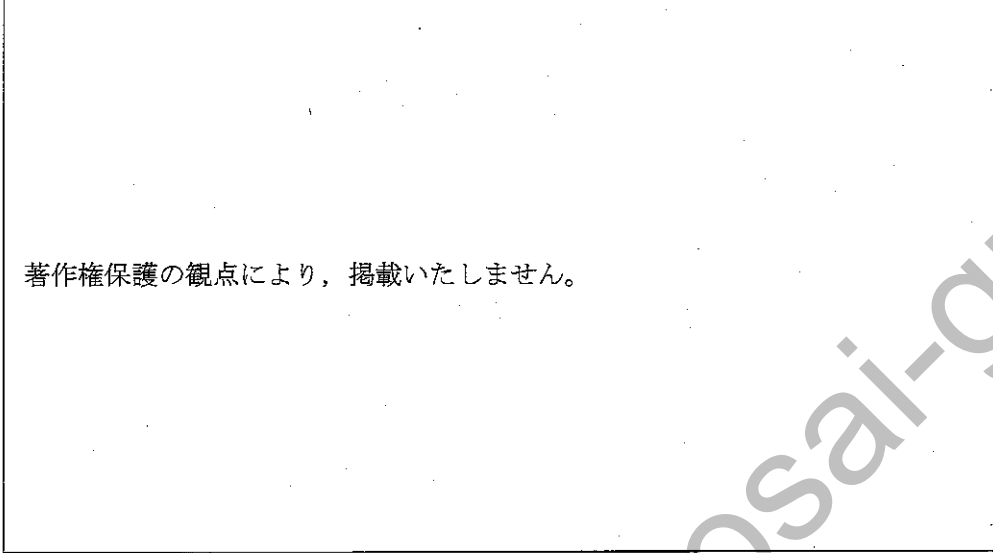
5 高等学校 地理歴史科 (日本史) 問題用紙

(22枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 次の地図は、日本のある地域の現在の陰影起伏図です。地図中の地点Aの付近と地点Bの付近に見られる小地形の名称と土地利用の状況についての組合せとして最も適切なものを、下の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号4の解答欄にマークしなさい。



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(国土地理院ウェブページにより作成。)

	①	②	③	④
地点Aの付近	後背湿地／集落	後背湿地／水田	自然堤防／集落	自然堤防／水田
地点Bの付近	自然堤防／水田	自然堤防／集落	後背湿地／水田	後背湿地／集落

(注：小地形の名称／土地利用の状況)

5 次のア～ウの記述は蝦夷に関するできごとを示しています。ア～ウを年代の古い順に並べたものとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号5の解答欄にマークしなさい。

- ア 朝廷は坂上田村麻呂を征夷大將軍とする征討軍を送り、田村麻呂は胆沢城を築き、さらに北進して志波城を築いた。
- イ 朝廷は日本海側に淳足柵・磐舟柵を設け、斉明天皇の時代には阿倍比羅夫がさらに北方に遣わされた。
- ウ 朝廷は蝦夷対策の拠点として、太平洋側に陸奥国府となる多賀城を築いた。

- ① ア → イ → ウ
- ② ア → ウ → イ
- ③ イ → ア → ウ
- ④ イ → ウ → ア
- ⑤ ウ → ア → イ
- ⑥ ウ → イ → ア

5 高等学校 地理歴史科 (日本史) 問題用紙

(22枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 鎌倉時代には様々な仏教の宗派が生まれました。次の表において、鎌倉仏教の宗派、宗派の開祖及び開祖の活動についての組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号6の解答欄にマークしなさい。

	宗派	開祖	開祖の活動
①	時宗	法然	阿弥陀仏の救いを信じれば、誰でも極楽往生ができることを平易な文章(御文)で説き、講を組織して惣村に広めた。
②	臨済宗	栄西	念仏札を配り、踊念仏によって多くの民衆に教えを広めながら各地を布教して歩いた。
③	浄土真宗	一遍	戒律を重んじるとともに、貧しい人びとや病人の救済・治療などの社会事業にも力を尽くした。
④	法華宗	日蓮	鎌倉を中心に、他宗を激しく攻撃しながら国難の到来を予言するなどして布教を進めた。

7 古代の遣唐使について、高校生の花子さんが日本史の授業で次のようにまとめと地図を作成しました。まとめと地図中の空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。なお、まとめ中の空欄 と地図中の空欄 には同じ語句が入ります。解答番号7の解答欄にマークしなさい。

まとめ

- 遣唐使派遣の目的は、唐の進んだ文物を取り入れるためである。
- 8世紀以降に南路がとられるようになったのは、地図中の との関係が悪化したためである。
- 遣唐使として日本から派遣された留学生の中では、阿倍仲麻呂・吉備真備・ らが名高い。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(注) 太線は当時の航路を表している。
(『国史大辞典』により作成。)

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	新羅	新羅	渤海	渤海	百済	百済
B	鑑真	玄昉	鑑真	玄昉	鑑真	玄昉

(22枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

8 次の表は、1889年、1919年、1925年、1945年における内閣、衆議院議員選挙法により定められた選挙資格及び選挙に関連するできごとをまとめたものです。表中の空欄(A)・(B)に入る首相名の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑨の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号8の解答欄にマークしなさい。

	内閣	衆議院議員選挙法により定められた選挙資格	選挙に関連するできごと
1889年	黒田清隆内閣	満25歳以上の男性で直接国税15円以上の納税者	政府は超然主義の立場を声明したが、総選挙では民党が過半数を占めた。
1919年	(A)内閣	満25歳以上の男性で直接国税3円以上の納税者	普通選挙を要求する運動が高まっていたが、政府は時期尚早として拒否した。
1925年	加藤高明内閣	満25歳以上の男性	労働者階級の政治的影響力の増大に備えることを目的として、治安維持法を定めた。
1945年	(B)内閣	満20歳以上の男女	女性参政権が初めて認められ、戦後初の総選挙では39名の女性議員が誕生した。

	A	B
①	山県有朋	東久邇宮稔彦
②	山県有朋	幣原喜重郎
③	山県有朋	吉田茂
④	原敬	東久邇宮稔彦
⑤	原敬	幣原喜重郎
⑥	原敬	吉田茂
⑦	大隈重信	東久邇宮稔彦
⑧	大隈重信	幣原喜重郎
⑨	大隈重信	吉田茂

9 次の(ア)～(エ)の記述はローマ帝国に関するできごとを示しています。(ア)～(エ)を年代の古い順に並べたものとして最も適切なものを、下の①～⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号9の解答欄にマークしなさい。

(ア) コンスタンティヌス1世は、ビザンティウムに遷都し、コンスタンティノープルと改称した。

(イ) オクタウィアヌスは元老院からアウグストゥスの称号を与えられたが、自身をプリンケプスと称した。

(ウ) トラヤヌスはダキア人を討伐し、ローマの領土を最大に広げた。

(エ) カエサルは第1回三頭政治を実現した後、ガリア遠征に成功し、ポンペイウスを倒して独裁政権を樹立した。

① (ア) → (ウ) → (エ) → (イ)

② (ア) → (エ) → (ウ) → (イ)

③ (イ) → (ア) → (エ) → (ウ)

④ (イ) → (エ) → (ウ) → (ア)

⑤ (ウ) → (ア) → (イ) → (エ)

⑥ (ウ) → (エ) → (イ) → (ア)

⑦ (エ) → (イ) → (ア) → (ウ)

⑧ (エ) → (イ) → (ウ) → (ア)

5 高等学校 地理歴史科 (日本史) 問題用紙

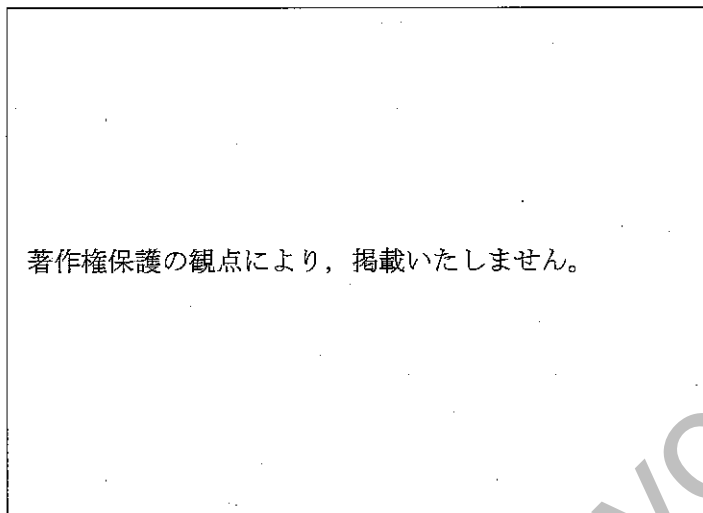
(22枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

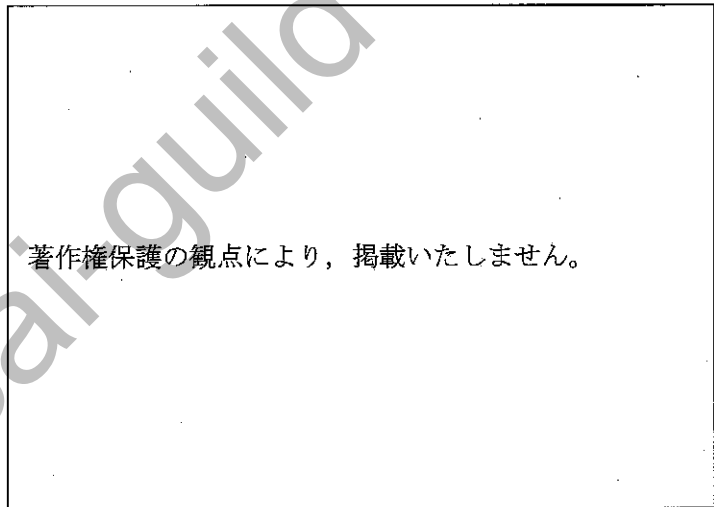
(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

10 次のA～Cは、15世紀以降に描かれた西洋美術の作品を示し、下のア～ウは、A～Cの作品のいずれかの時代背景について述べたものです。作品A～Cとその時代背景の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号10の解答欄にマークしなさい。

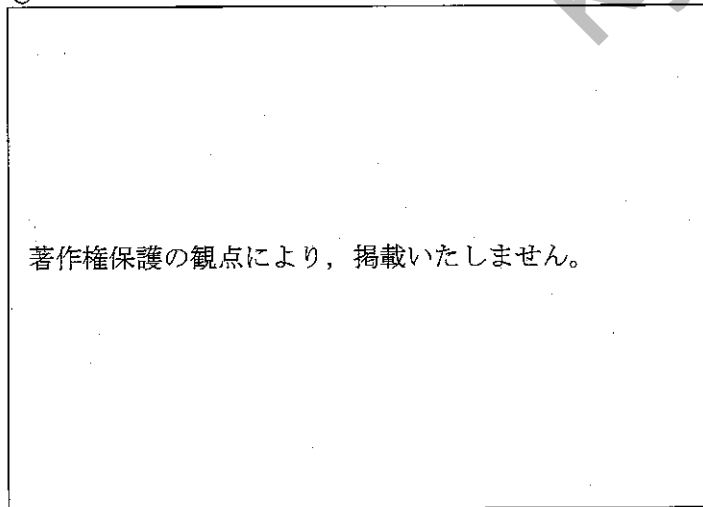
A



B



C



ア この作品が描かれた15世紀後半には、地中海貿易で発展したイタリアの都市でも、中世の文化を引き継ぎながら、人間性の自由・解放を求め、各人の個性を尊重しようとする文化運動が行われた。

イ この作品が描かれた18世紀には、大西洋をめぐる三角貿易がヨーロッパ人の消費生活を大きくかえるとともに、それに加わったイギリスなどに大きな利益をもたらし、産業革命の前提条件である資本蓄積がうながされた。

ウ この作品が描かれた19世紀前半には、シャルル10世が、きびしい制限選挙制をとる立憲君主制のもとで、貴族・聖職者を重視する反動政治をおこない、これに抗議して七月革命がおこった。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

(22枚のうち8)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

11 次のA～Dは、近代ヨーロッパの専制君主名を示し、下のア～エは、A～Dのいずれかの人物が行った政策や業績を示しています。専制君主名とその政策や業績の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑧の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号11の解答欄にマークしなさい。

A ルイ14世 B チャールズ1世 C フリードリヒ2世 D エカチェリーナ2世

ア 父王と同じく王権神授説を奉じ、イギリス国教主義を強化して清教徒を抑圧したばかりか、対外戦争のため財政困難となり、重税を賦課しようとして議会に権利の請願を承認させられた。

イ 親政を開始し、強大な権力をふるって「太陽王」と呼ばれた。宮殿をヴェルサイユに建造し、コルベールを財務総監に任じて、重商主義政策を展開した。

ウ 治世の初期には啓蒙専制君主として種々の改革をこころみだが、プガチョフの農民反乱の後は貴族と妥協して、農奴制を強化した。

エ 「君主は国家第一の僕である」と自称する啓蒙専制君主で、重商主義政策によって産業を育成した。また、オーストリア継承戦争を戦い、シュレジエンを獲得した。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	ア	イ	イ
C	ウ	エ	エ	ア	イ	エ	ア	ウ
D	エ	イ	ウ	エ	エ	イ	ウ	ア

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22枚のうち9)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

12 次の資料A～Cは、古代の文字が記された出土品を示し、下のア～ウは、A～Cのいずれかの出土品に記された文字の特徴について述べたものです。出土品とそこに記された文字の特徴との組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号12の解答欄にマークしなさい。

資料A

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料B

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料C

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ア この文字は、メソポタミアでシュメール人が発明したもので、粘土板に葦の茎などを押し付けて刻んだ。メソポタミアの土地では、言語が異なってもこの文字を使用するようになった。
- イ 地中海東岸を起源とするフェニキア文字から改良された文字で、古くは独裁者の出現を防ぐために行われた陶片追放の陶器にも刻まれた。
- ウ 亀甲・獣骨に刻まれた文字で、漢字の原型となった。殷では祭祀や軍事行動を占いで決定し、それらの占いの結果をこの文字で記録していた。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

(22枚のうち10)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 世界の産業に関して、あとの1～4に答えなさい。

1 次の表は、2017年におけるオーストラリア、フランス、ベトナム、マダガスカルの農地面積（耕地・樹園地と牧場・牧草地）とGDPに対する農業生産の割合を示しており、表中のA～Dにはいずれかの国が当てはまります。A～Dに当てはまる国の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号13の解答欄にマークしなさい。

国名	農地面積〔万 ha〕		GDPに対する 農業生産の割合 〔%〕
	耕地・樹園地	牧場・牧草地	
A	1,153	64	14.7
B	1,946	923	1.6
C	360	3,730	23.8
D	3,107	34,076	2.5

(『データブックオブ・ザ・ワールド 2021年版』により作成。)

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ベトナム	ベトナム	マダガスカル	マダガスカル	フランス	フランス
B	フランス	フランス	オーストラリア	オーストラリア	マダガスカル	マダガスカル
C	オーストラリア	マダガスカル	フランス	ベトナム	オーストラリア	ベトナム
D	マダガスカル	オーストラリア	ベトナム	フランス	ベトナム	オーストラリア

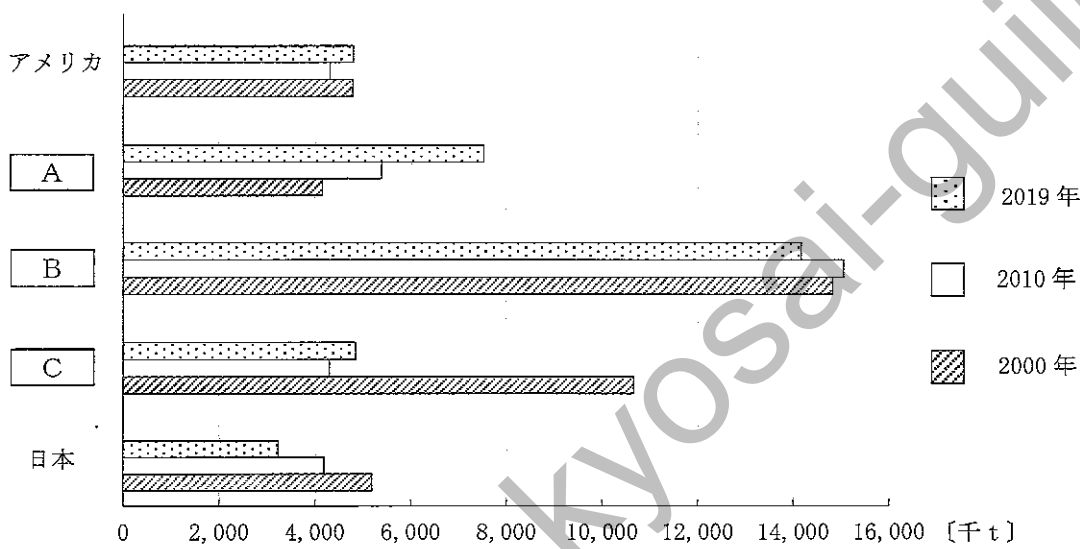
(22枚のうち11)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

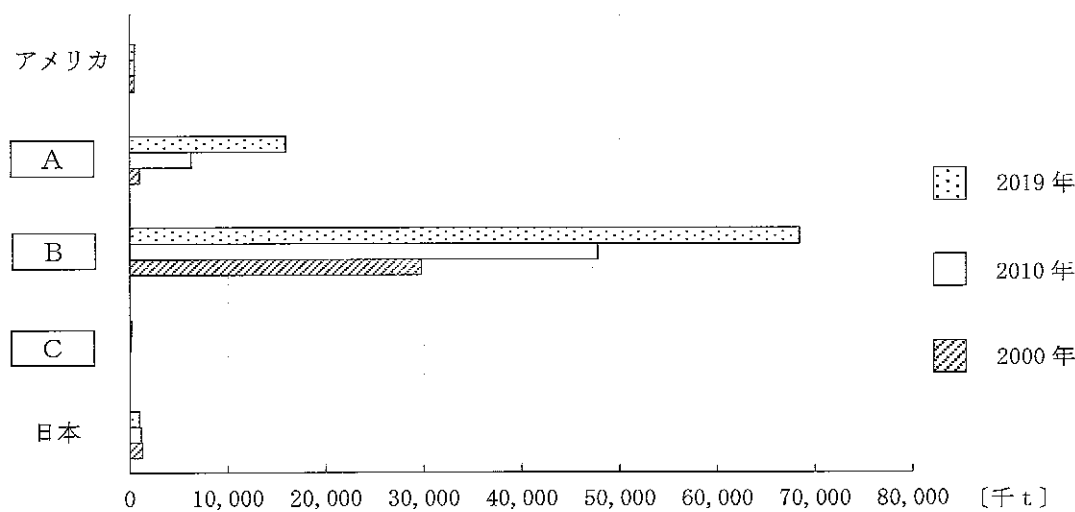
2 次のグラフⅠ・Ⅱは、2000年、2010年、2019年におけるアメリカ、インドネシア、中国、ペルー、日本の漁業生産量と養殖業生産量を示しており、グラフ中の空欄 A ~ C には、インドネシア、中国、ペルーのいずれかの国が当てはまります。その組合せとして最も適切なものを、下の①~⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号14の解答欄にマークしなさい。

グラフⅠ 各国の漁業生産量



(『世界国勢図会 2021/22年版』により作成。)

グラフⅡ 各国の養殖業生産量



(『世界国勢図会 2021/22年版』により作成。)

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	中国	中国	インドネシア	インドネシア	ペルー	ペルー
B	インドネシア	ペルー	中国	ペルー	中国	インドネシア
C	ペルー	インドネシア	ペルー	中国	インドネシア	中国

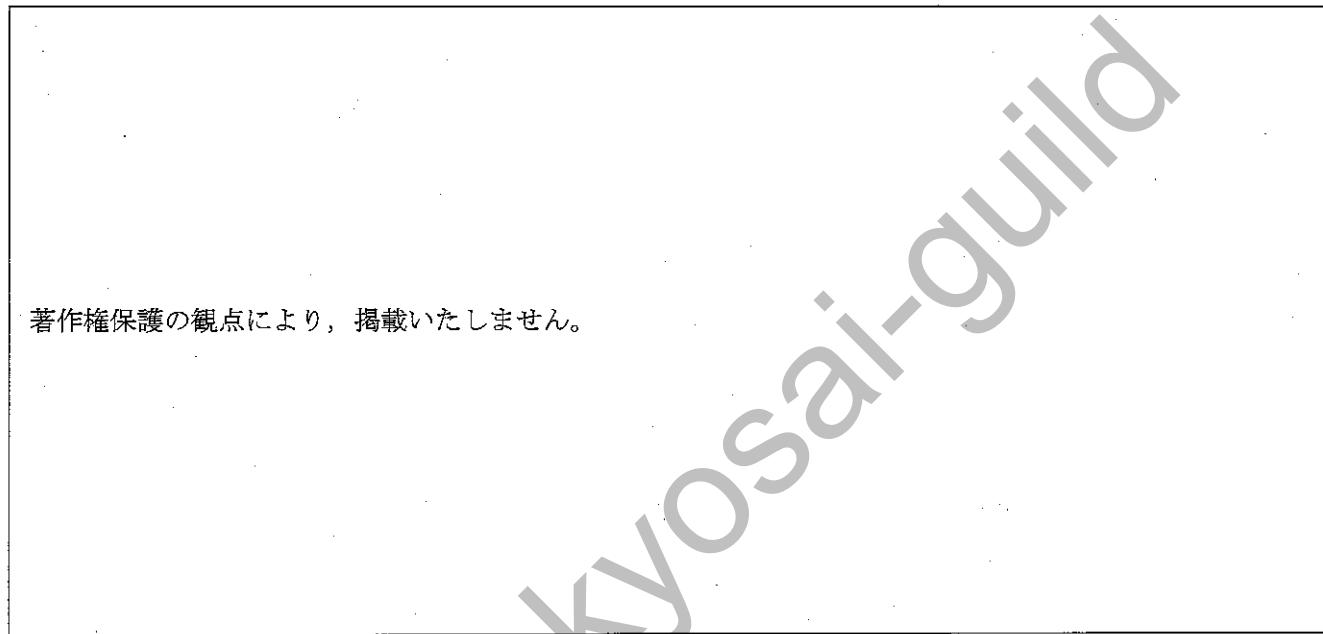
5 高等学校 地理歴史科 (日本史) 問題用紙

(22枚のうち12)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 次のグラフは、2017年におけるイギリス、イタリア、日本の電源構成を示しており、グラフ中の空欄 **A** ~ **C** にはいずれかの国が当てはまります。空欄 **A** ~ **C** に当てはまる国の組合せとして最も適切なものを、下の①~⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号15の解答欄にマークしなさい。



(資源エネルギー庁ウェブサイトにより作成。)

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	日本	日本	イギリス	イギリス	イタリア	イタリア
B	イギリス	イタリア	日本	イタリア	日本	イギリス
C	イタリア	イギリス	イタリア	日本	イギリス	日本

(22枚のうち13)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 次の資料Ⅰは、2019年におけるアメリカ、サウジアラビア、シンガポール、中国、日本の1人当たり貿易額をそれぞれ示しており、資料Ⅰ中の(ア)～(エ)には日本以外のいずれかの国が当てはまります。下の資料Ⅱは、アメリカ、サウジアラビア、シンガポール、中国のうち、ある国の2019年における輸出品上位5品目とそれらの全輸出額に占める割合、輸入品上位5品目とそれらの全輸入額に占める割合を示しています。資料Ⅰ中の(ア)～(エ)のうち、資料Ⅱの「ある国」に該当するものはどれですか。下の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号16の解答欄にマークしなさい。

資料Ⅰ

	輸出 [ドル]	輸入 [ドル]
(ア)	67,311	61,886
(イ)	4,987	7,592
(ウ)	7,570	3,857
日本	5,562	5,682
(エ)	1,743	1,443

(『世界国勢図会 2021/22年版』により作成。)

資料Ⅱ

輸出品	全輸出額に占める割合 [%]	輸入品	全輸入額に占める割合 [%]
機械類	23.5	機械類	28.6
自動車	7.9	自動車	11.9
石油製品	5.7	医薬品	5.3
精密機械	4.4	原油	5.2
原油	4.0	衣類	3.7

(『世界国勢図会 2021/22年版』により作成。)

- ① (ア)
- ② (イ)
- ③ (ウ)
- ④ (エ)

(22枚のうち14)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 次の文章を読んで、あとの1～4に答えなさい。

古代の日本では、政府は⑦貨幣を鑄造し、その流通を目指した。中世では、債務破棄・売却地の取戻しを意味するようになった⑧徳政が要求されることもあった。さらに、⑨織田信長や豊臣秀吉などの戦国大名らは商業の発展に努め、江戸時代になると、幕府が貨幣を鑄造し、全国にいきわたらせた。近代に入ると、政府は⑩金融制度の形成に着手した。

- 1 下線部⑦に関して、貨幣に関する記述として最も適切なものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号17の解答欄にマークしなさい。

- ① 奈良時代には錢貨は都の造営に雇われた人びとへの支給などに利用されたため、朝廷の支配領域では稲や布などの物品による交易は行われなくなった。
- ② 平安時代には村上天皇によって乾元大宝が発行され、荘園公領制では名主は年貢・公事・夫役などを錢で領主におさめるようになった。
- ③ 鎌倉時代には幕府による貨幣の鑄造は行われなかったが、売買の手段としては、米などの現物にかわって貨幣が多く用いられるようになった。
- ④ 室町時代には足利義満によって永楽通宝が発行され、内裏の造営など国家的行事の際には、守護を通して全国的に段錢や棟別錢を賦課することもあった。

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22枚のうち15)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 下線部②に関して、次の資料Ⅰ～Ⅲは、徳政に関わる資料を左から古い順に並べたものです。嘉吉の変が起こったのはどの時期ですか。下の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号18の解答欄にマークしなさい。

資料Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料Ⅲ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ① 資料Ⅰの法が定められたときより前
- ② 資料Ⅰの法が定められたときから、資料Ⅱのできごとが起こるまでの間
- ③ 資料Ⅱのできごとが起こったときから、資料Ⅲのできごとが起こるまでの間
- ④ 資料Ⅲのできごとが起こったときより後

3 下線部③に関して、次のA～Cは、安土桃山時代の戦国大名である織田信長と豊臣秀吉の経済政策についての記述です。経済政策と戦国大名との組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号19の解答欄にマークしなさい。

- A 佐渡・石見大森・但馬生野などの主要な鉱山も支配下において、天正大判などの貨幣を鑄造した。
- B 戦国大名がおこなっていた指出検地や関所の撤廃を征服地で広く実施したほか、畿内の高い経済力を掌握し、安土城下町では商工業者の自由な営業活動を認めた。
- C 京都・大坂・堺・伏見・長崎などの重要都市を直轄にして豪商を統制下におき、政治・軍事などにその経済力を活用した。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	織田信長	織田信長	織田信長	豊臣秀吉	豊臣秀吉	豊臣秀吉
B	織田信長	豊臣秀吉	豊臣秀吉	織田信長	織田信長	豊臣秀吉
C	豊臣秀吉	織田信長	豊臣秀吉	織田信長	豊臣秀吉	織田信長

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22枚のうち16)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 下線部㊸に関して、下の表は日本の国立銀行の行数の推移を示しています。次の文章は、表に示された時期の財政政策について述べたものです。文章中の空欄 **A** ~ **C** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①~④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号 20 の解答欄にマークしなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(『明治財政史』により作成。)

	①	②	③	④
A	兌換	兌換	不換	不換
B	インフレ	デフレ	インフレ	デフレ
C	不換	不換	兌換	兌換

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22枚のうち17)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 世界の政治・文化に関して、あとの1～4に答えなさい。

1 次の資料Ⅰ・Ⅱは、古代ローマ帝国時代のキリスト教に関わる記録の一部です。これらの資料から読み取れることを述べた文章として最も適切なものを、下の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号21の解答欄にマークしなさい。

資料Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(『年代記』により作成。)

資料Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(『西洋史料集成』により作成。)

- ① 資料Ⅰでは、キリスト教徒が放火の罪で罰を与えられることが読み取れ、資料Ⅱでは、この罰を償ったことでキリスト教徒が許されたことが読み取れる。
- ② 資料Ⅰでは、キリスト教が帝国内で認められていなかったことが読み取れ、資料Ⅱからも、キリスト教に関する迫害がさらに強まったことが読み取れる。
- ③ 資料Ⅰでは、キリスト教が帝国内で迫害されている様子が読み取れ、資料Ⅱでは、帝国内でキリスト教徒であることが認められるようになったことが読み取れる。
- ④ 資料Ⅰでは、キリスト教徒が帝国内の住民の半数を占めていたが、放火の罪で信者が減ったことが読み取れ、資料Ⅱでは、キリスト教徒の宗教上の規定が全部撤廃されたことが読み取れる。

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22枚のうち18)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 大乘仏教の発展について述べた文として適切ではないものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号 22 の解答欄にマークしなさい。

- ① 菩薩信仰では、自身の悟りよりも人々の救済が重視された。
- ② ナーガールジュナ（竜樹）は大乘仏教の教理を体系化した。
- ③ 大乘仏教は、スリランカや東南アジアで広く信仰されるようになった。
- ④ 大乘仏教は、ガンダーラ美術とともに東西交易路にのって広がった。

3 ウマイヤ朝又はアッパース朝の政治の様子について述べた文として適切ではないものを、次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号 23 の解答欄にマークしなさい。

- ① ウマイヤ朝では、異民族であってもイスラーム教に改宗すれば、人頭税を免除され、地租を支払うだけでよかった。
- ② ウマイヤ朝は、フランク王国に侵入したが、トゥール・ポワティエ間の戦いに敗れた。
- ③ アッパース朝では、イスラーム教に新しく改宗した者も、優秀であれば政府の要職につくことができた。
- ④ アッパース朝は、ハールーン＝アッラシードの治世に黄金時代を迎え、バグダードは100万人近くの人口をかかえる大都市に発展した。

4 次の表は、春秋・戦国時代に生まれた思想家とその主張について示しており、表中の空欄A～Cには孟子、老子、孔子のいずれかが当てはまります。表中の空欄A～Cに当てはまる思想家の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号 24 の解答欄にマークしなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	孟子	孟子	老子	老子	孔子	孔子
B	老子	孔子	孟子	孔子	孟子	老子
C	孔子	老子	孔子	孟子	老子	孟子

(22枚のうち19)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 5 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に示された地理歴史科の目標は、柱書として示された目標と、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の3つの柱に沿った(1)から(3)までの目標から成り立っています。次の文章はこのうち(2)と(3)を示したものです。下の1・2に答えなさい。

- (2) 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 地理や歴史に関わる諸事象について、の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

- 1 文章中の空欄に当てはまる語句はどれですか。次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号25の解答欄にマークしなさい。

- ① 深い思考
- ② 概念
- ③ 理論
- ④ 見方・考え方

- 2 文章中の空欄に当てはまる語句はどれですか。次の①～④の中から選び、その番号を答えなさい。解答番号26の解答欄にマークしなさい。

- ① 平和で民主的な社会
- ② グローバル化する国際社会
- ③ 持続可能な社会
- ④ よりよい社会

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22枚のうち20)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 6 次の資料Ⅰ・Ⅱは、江戸の町人人口の推移及び人口移動についての資料を示し、資料Ⅲ・Ⅳは、幕府の政策についての資料を示しています。これらの資料を基に、下の1・2に答えなさい。

資料Ⅰ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(「都市江戸の成立」により作成。)

資料Ⅱ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料Ⅲ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

資料Ⅳ

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 資料Ⅰのとおり江戸の町人人口は増加し続けたのではなく、天明6年に減少し、そのあと再び増加しています。なぜこのような人口の増減が生じたと考えられますか。資料Ⅱを用いて、その理由を簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。
- 資料Ⅲは、天保14年に出された法を示しています。この法が出されたのはなぜですか。資料Ⅰ及び資料Ⅳを用いて、その理由を簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

5 高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22 枚のうち 21)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 7 「歴史総合」の授業で、米騒動の頃の日本の様子について学習することとします。次の資料 I は 1918 年の新聞記事の見出しを、資料 II・III は新聞記事を、資料 IV は 1885 年から 1910 年にかけての出版図書の納本部数をそれぞれ示しています。これらを見て、あとの 1・2 に答えなさい。

資料 I

日付	新聞記事の見出し
7月28日	米狂騰 天井値を突破した期米
8月1日	米価狂ふて天井なし 事態既に危険区域に入り 重大なる社会問題現はれん
8月5日	二百名の女房連が米価暴騰で大運動を起す 米屋や米の所有者を襲い廉売を嘆願し (後略)
8月8日	米紙出兵評 <small>ニューヨーク</small> 紐 育 諸新聞紙は <small>シベリア</small> 西伯利共同出兵に関し賛否の論を掲げ居れり
8月10日	米価の騰貴 (資料 II)
8月10日	全市大混乱に陥る 一隊は堂島方面に進み 他は大阪府庁に迫る
8月12日	米暴動愈々拡大す 京都大擾乱 名古屋大阪 各地に頻々として暴動起る
8月15日	米暴動に関する一切の記事掲載を禁止せらる (資料 III) ＝水野内相の説明＝

(『新聞集成大正編年史』により作成。)

資料 II

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(『新聞集成大正編年史』により作成。)

資料 III

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(『新聞集成大正編年史』により作成。)

資料 IV 〔部〕

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(『日本の100年』により作成。)

5

高等学校 地理歴史科（日本史） 問題用紙

(22 枚のうち 22)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 資料Ⅰの時期に、なぜ米価の騰貴が生じ、その騰貴が収束しなかったと考えられますか。資料Ⅰ・Ⅱを用いて、その理由を簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

2 新聞が大衆社会の形成及び社会運動の広がりを与えた影響について生徒に考察させるために、資料Ⅰ、資料Ⅲ及び資料Ⅳを用いて、どのような指導を行いますか、簡潔に書きなさい。答えは記述式解答用紙に書きなさい。

Kyosai-guild

氏 名

⑤ 高等学校 地理歴史科 (日本史) マーク式解答用紙

受験番号					
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

【記入上の注意】

- 余白には何も記入しないでください。
- HBまたはBの鉛筆で該当する ○ にマークしてください。
マーク例 <良い例> ●
<悪い例> ⊗ ⊘ ⊙
- 訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。
- 受験番号については、6桁の数字を記入したうえで、該当する ○ にマークしてください。

1	解答番号	解 答 欄											
1		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
2		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
3		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
4		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
5		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
6		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
7		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
8		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
9		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
10		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
11		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
12		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

3	解答番号	解 答 欄											
17		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
18		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
19		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
20		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

4	解答番号	解 答 欄											
21		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
22		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
23		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
24		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

2	解答番号	解 答 欄											
13		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
14		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
15		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
16		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

5	解答番号	解 答 欄											
25		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
26		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

5

高等学校 地理歴史科（日本史） 記述式解答用紙

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1～5については、マーク式解答用紙に記入すること。

問題番号		解答欄
6	1	
	2	

5

高等学校 地理歴史科（日本史） 記述式解答用紙

(2枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1～5については、マーク式解答用紙に記入すること。

問題番号		解答欄
7	1	
	2	

高等学校地理歴史科（日本史）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1		6
	2	5	6
	3	4	6
	4	3	6
	5	4	6
	6	4	6
	7	2	6
	8	5	6
	9	8	6
	10	3	6
	11	3	6
	12	5	6
2	1	2	6
	2	3	6
	3	1	6
	4	2	6
			72
			24

高等学校地理歴史科（日本史）採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答	[例]	採 点 上 の 注 意	配 点
3	1	3		6
	2	3		6
	3	5		6
	4	4		6
4	1	3		6
	2	3		6
	3	1		6
	4	5		6
5	1	2		6
	2	4		6

高等学校地理歴史科（日本史）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
6	1 資料Ⅱでは諸国において天明午のとしに人口が減少したとの記述があり、この減少は天明の飢饉によるものだと考える。江戸においても人口の減少はあったはずだが、同資料には「江戸へ出て」との記述もあり、江戸以外から江戸への人口流入があったことが分かる。 このように天明の飢饉の発生とそれに伴う出稼ぎ等を目的とした江戸以外からの江戸への人口流入が町人人口の増減の理由だと考える。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	2 資料Ⅲは、江戸の人別改めを強化し、近年江戸に流入した貧民の帰郷を強制する人返しの法である。このように強制力の強い法が出されたのは、資料Ⅳのように、寛政期に江戸の人口集中の解消を図るために旅費や食料、農具などの資金を与えて農村に帰ることを奨励する旧里帰農令が出されたにもかかわらず、資料Ⅰのとおり寛政期から人口は減少するどころか増え続けており、その効果が見られなかったためである。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	15
7	1 資料Ⅰの8月8日の新聞の見出しのとおり、日本ではこの頃シベリア出兵が検討されており、シベリア出兵を当て込んだ米の投機的買占めが横行した。この投機的な買占めが、米価の騰貴が生じる原因となった。また、米価の騰貴により暴動がおこり拡大しつつある中、資料Ⅱの新聞記事のとおり、政府は米価の調整が効果的な対応であることを知りつつも、反対勢力を抑えて米価の調整に踏み切ることができなかったことが原因で米価の騰貴を収束させることができなかったため。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8
	2 まず、資料Ⅳを示し、1885年と1910年の出版図書の納本部数を比べると、約5倍に増加していることに着目させ、他の図書と同様に新聞も発行部数を増やして、マスメディアとして大衆に読まれるようになり、大衆社会の形成の一翼を新聞が担うようになったことを捉えさせる。 次に、資料Ⅰ及び資料Ⅲを示した上で、「なぜ、政府が米騒動に関する一切の記事掲載を禁じたのか」という問いについて考えさせることを通して、新聞が暴動の拡大に与える影響を鑑みて、政府は一切の記事掲載の禁止を決定していることを捉えさせる。 これらにより、マスメディアとして発達した新聞が、大衆社会の形成と社会運動の広がり大きな影響を与えたということを理解させる。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	16
			20
			24